

報道関係者各位

松坂屋上野店がアートプロジェクトの舞台に。 「東京ビエンナーレ2020/2021」、大丸松坂屋百貨店とのコラボレーションが決定



一般社団法人東京ビエンナーレ（東京都千代田区）と株式会社大丸松坂屋百貨店（東京都江東区）は、国際芸術祭「東京ビエンナーレ2020/2021」（会期：2021年7月10日(土)～9月5日(日)）にて、協働で4つのアートプロジェクトを実施いたします。いずれのプロジェクトも大丸松坂屋百貨店の特別協賛にて実現されるものです。

「東京ビエンナーレ2020/2021」は、都内北東部（千代田区、中央区、文京区、台東区）を中心に開催される芸術祭です。大丸松坂屋百貨店は、この開催地域である上野と東京駅に店舗を構え、地域とともに歴史を作ってきた企業です。

本芸術祭の「アーティストがまちに深く入り込み、地域住民の方々と一緒に作り上げていくイベントに」という思いと、大丸松坂屋百貨店の「地域とともに生き、成長する」というミッションが合致し、このたび協働することとなりました。

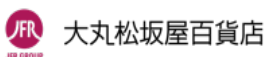
会期中、松坂屋上野店の百貨店館内や本館1階玄関前、屋上空間を活用した展示やイベントを行い、そして大丸松坂屋百貨店が、“5年先の「未来定番生活」を提案する。”というビジョンを推進するため、台東区・谷中の古い日本家屋をリノベーションして設置した「未来定番研究所」で展示を行い、インフォメーションセンター機能も付与して特別公開する予定です。いつものデパートの風景を「見なれぬ景色」に変え、訪れた方々との予期せぬ出会いを生み出すことを企図しています。

■一般社団法人東京ビエンナーレ



東京ビエンナーレとは、“東京”のまちを舞台に“2年に1度”開催する国際芸術祭。世界中から幅広いジャンルの作家やクリエイターが東京のまちに集結し、まちに深く入り込み、地域住民の方々と一緒に作り上げていく新しいタイプの芸術祭です。初開催となる今回のテーマは「見なれぬ景色へ 一純粹 × 切実 × 逸脱」。すでに存在している都市の街並みに思わぬ仕掛けを突きつけて、あ、この景色の変化は何だ?と思わせる。日常の空間や景色を新しい目で見ても未来へつなぐ、今からやり直せることを発見する芸術祭を目指します。 <https://tokyobiennale.jp/>

■株式会社大丸松坂屋百貨店



株式会社大丸松坂屋百貨店は、全国主要都市に、大丸・松坂屋を16店舗展開しています。大丸、松坂屋は、その長い歴史の中で、いつの時代もお客様の生活をより豊かにする提案をしてきました。私たちをとりまく環境や、そのくらしが目まぐるしく変わっていく今だからこそ、少し先の「未来を目利きする力」が求められていると感じています。新しい発見、驚き、楽しさのある体験。それらを、私たちの強みである「人」を介して、キュレーション、創出していく。これからもお客様の彩豊かなくらしを提案していきます。

【お問い合わせ先】 一般社団法人 東京ビエンナーレ
〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目11-14 アーツ千代田 3331内
TEL:03-5816-3220 FAX:03-5816-3221 E-Mail: pr@tokyobiennale.jp <担当：市川>
<https://tb2020.jp>

■共同実施・運営するプロジェクト

■津村耕佑 「都市を纏う」

8月5日(木)～8月17日(火)

松坂屋上野店 美術画廊・上野が、すき。ギャラリー (ファッションショーは街中開催)



「衣服を使ったサバイバル」という発想でファッション概念を更新し続けるファッションデザイナー・津村耕佑。東京ビエンナーレ開催地域にある地元の地産品を組み合わせた衣服をまとい、見慣れた歴史をこのまちに浮かび上がらせませす。上野松坂屋を拠点に衣服の展示を行うほか、湯島天神へ向かう学問の道を通り、上野公園、地元商店街へと歩みを進めるファッションショーは5人のクリエイターによる作品です。地元産品を纏うモデルもバラエティーに富み、地元の方々も一丸となって非日常の祝祭空間を作り上げます。<https://tb2020.jp/project/wearing-a-city/>

■ダフナ・タルモン 「ギフトプロジェクト 東京 2021」

8月4日(水)～8月17日(火)

松坂屋上野店 本館1階 北口アーケード



イスラエル出身・在住のダフナ・タルモンの制作したインスタレーションをお届けします。参加者の方は、不用品となってしまったモノを会場までお持ちください。それを誰かへの「ギフト」に交換することができます。「モノを手放す過程」を経験し、消費について考えるプロジェクトです。<https://tb2020.jp/project/the-gift-project-tokyo-2021/>

■東京アルプス 「屋上区 一屋上めぐり」

8月7日(土)、8月14日(土)

松坂屋上野店 本館8階 屋上

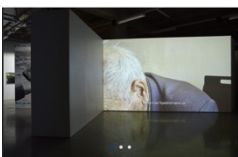


東京アルプスは、宿野部隆之・和氣明子・中野敦・本郷寛和・勝間田慎也・野中明からなるプロジェクトグループ。東京の屋上を山に見立て登頂することから始まりました。ビルの屋上を空と街をつなぐ場所であると位置づけ、未利用かつ広大な屋上を開拓し、東京に24番目の自治体【屋上区】をつくる事を目指しています。上野松坂屋店では歴史ある階段を上り、屋上に広がる普段とは異なる景色に、非日常の空間があらわれます。日常生活と切り離された空を取り戻し、私とあなた、そして、まちとの関係性を結び直します。<https://tb2020.jp/project/rooftop-opening/>

■フィオナ・アムンセン 「引き継がれる息遣い」

8月20日(金)～9月5日(日)

未来定番研究所 (台東区谷中)



ニュージーランド出身・在住のフィオナ・アムンセンによる、映像記録作品。本プロジェクトは「落語」「映画制作」「残心」という三つの要素を組み合わせ、現代社会を形成する日本の帝国主義的な戦争に関わる歴史を忘却せず、引き継ぐための方法論を探ります。地域の歴史の目撃者の証言、落語の手法(聞くことと想像すること)、相手と気を一体化する合気道の練習、これらを映像で記録します。<https://tb2020.jp/project/our-remaining-breath/>

■未来定番研究所 (台東区谷中)



谷中・上野エリア
インフォメーションセンター

東京ビエンナーレの各種作品・プロジェクト情報の提供や、チケットの引き換え、グッズ販売などが行われる予定です。

※緊急事態宣言の発令等の社会状況により、会場やプロジェクト内容が変更となる場合は、「東京ビエンナーレ2020/2021」公式サイト (<https://tb2020.jp/>) にて速やかに発表いたします。